

USリート・プラス

(為替ヘッジあり/毎月分配型) (為替ヘッジなし/毎月分配型)
(為替ヘッジあり/年2回決算型) (為替ヘッジなし/年2回決算型)

運用報告書(全体版)

毎月分配型

第18期 (決算日 2021年 3月26日)
第19期 (決算日 2021年 4月26日)
第20期 (決算日 2021年 5月26日)
第21期 (決算日 2021年 6月28日)
第22期 (決算日 2021年 7月26日)
第23期 (決算日 2021年 8月26日)

年2回決算型 第4期 (決算日 2021年 8月26日)
(作成対象期間 2021年 2月27日～2021年 8月26日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	約10年間 (2019年 9月 6日～2029年 8月24日)	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券 (米ドル建)	
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	毎月分配型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、第1および第2計算期末には、収益の分配は行ないません。
	年2回決算型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、一つのファンドで米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資することにより、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3393>
<3394>
<3395>
<3396>

(為替ヘッジあり／毎月分配型)

設定以来の運用実績

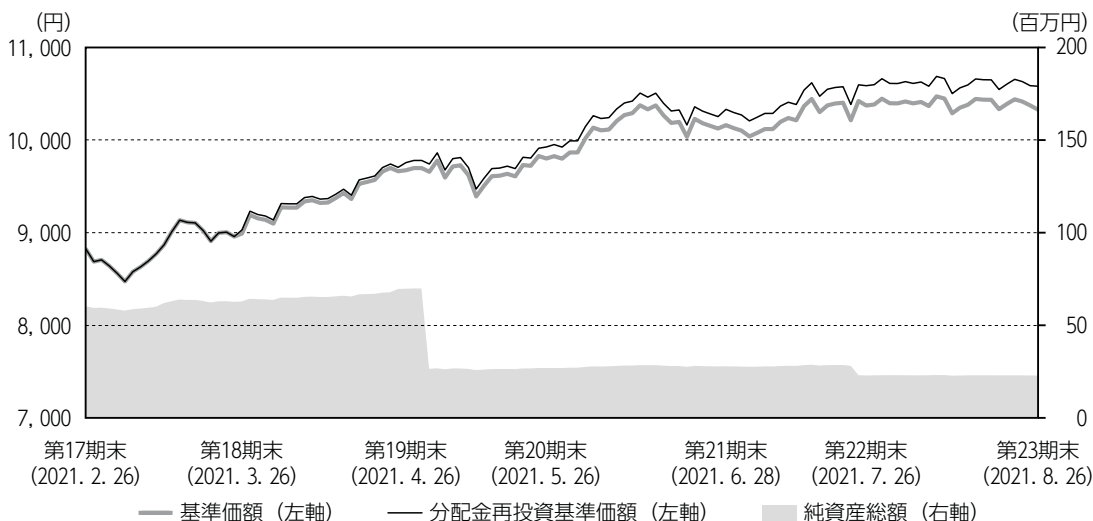
決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 入 比 率	純 資 産 額
	(分 配 落)	税 分 込 配	み 金	期 騰 落 中 率		
	円		円	%	%	百万円
1 期末 (2019年10月28日)	10, 029		—	0. 3	93. 7	15
2 期末 (2019年11月26日)	9, 790		—	△ 2. 4	91. 0	16
3 期末 (2019年12月26日)	9, 853		40	1. 1	96. 6	17
4 期末 (2020年 1 月27日)	10, 185		40	3. 8	93. 7	22
5 期末 (2020年 2 月26日)	10, 085		40	△ 0. 6	94. 7	67
6 期末 (2020年 3 月26日)	6, 056		40	△ 39. 6	96. 2	40
7 期末 (2020年 4 月27日)	7, 072		40	17. 4	94. 4	43
8 期末 (2020年 5 月26日)	7, 193		40	2. 3	97. 6	44
9 期末 (2020年 6 月26日)	7, 717		40	7. 8	96. 6	47
10期末 (2020年 7 月27日)	7, 888		40	2. 7	96. 7	48
11期末 (2020年 8 月26日)	8, 121		40	3. 5	99. 1	50
12期末 (2020年 9 月28日)	7, 832		40	△ 3. 1	97. 6	53
13期末 (2020年10月26日)	8, 061		40	3. 4	96. 8	55
14期末 (2020年11月26日)	8, 452		40	5. 3	99. 0	58
15期末 (2020年12月28日)	8, 430		40	0. 2	98. 7	57
16期末 (2021年 1 月26日)	8, 668		40	3. 3	98. 7	59
17期末 (2021年 2 月26日)	8, 822		40	2. 2	97. 8	60
18期末 (2021年 3 月26日)	8, 990		40	2. 4	99. 6	62
19期末 (2021年 4 月26日)	9, 674		40	8. 1	98. 0	69
20期末 (2021年 5 月26日)	9, 801		40	1. 7	95. 7	26
21期末 (2021年 6 月28日)	10, 162		40	4. 1	97. 4	27
22期末 (2021年 7 月26日)	10, 373		40	2. 5	93. 8	22
23期末 (2021年 8 月26日)	10, 328		40	△ 0. 0	97. 7	22

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注 2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注 3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載していません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第18期首： 8,822円

第23期末：10,328円（既払分配金240円）

騰 落 率：19.9%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し、為替ヘッジを行い運用した結果、米国リートおよびバンクローン市況が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

USリート・プラス（為替ヘッジあり／毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
			騰 落 率	
第18期	(期 首) 2021年 2 月26日	円 8,822	% —	% 97.8
	(期 末) 2021年 3 月26日	9,030	2.4	99.6
第19期	(期 首) 2021年 3 月26日	8,990	—	99.6
	3 月末	9,139	1.7	99.4
	(期 末) 2021年 4 月26日	9,714	8.1	98.0
第20期	(期 首) 2021年 4 月26日	9,674	—	98.0
	4 月末	9,658	△ 0.2	96.3
	(期 末) 2021年 5 月26日	9,841	1.7	95.7
第21期	(期 首) 2021年 5 月26日	9,801	—	95.7
	5 月末	9,866	0.7	96.6
	(期 末) 2021年 6 月28日	10,202	4.1	97.4
第22期	(期 首) 2021年 6 月28日	10,162	—	97.4
	6 月末	10,103	△ 0.6	97.2
	(期 末) 2021年 7 月26日	10,413	2.5	93.8
第23期	(期 首) 2021年 7 月26日	10,373	—	93.8
	7 月末	10,396	0.2	97.3
	(期 末) 2021年 8 月26日	10,368	△ 0.0	97.7

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2021. 2. 27 ～ 2021. 8. 26）

■米国リート市況

米国リート市況は上昇しました。

当作成期首から2021年4月にかけては、バイデン政権による消費刺激策やインフラ（社会基盤）投資への期待感および新型コロナウイルスのワクチン接種の進展により経済活動が正常化しつつあることなどを背景にリーートの業績改善期待が広がり、米国のリート市場は全般的に上昇しました。5月前半は、銅や木材などコモディティ価格が上昇したことや、米国のCPI（消費者物価指数）が市場予想を上回る上昇となったことなどからインフレへの懸念が高まり、軟調な展開となりました。5月後半から6月にかけては、コモディティ価格の上昇が一服したことや経済の正常化に伴う業績改善期待などから、上昇基調となりました。7月から当作成期末にかけては、好調な米国経済を背景にリーートの業績改善への期待感が広がり、上昇基調となりました。また7月後半から始まった決算発表において、好調な業績動向が確認されたことも、リート市場にはポジティブに働きました。

■米国バンクローン市況

米国バンクローン市場は上昇しました。

米国バンクローン市場は、新型コロナウイルスの感染再拡大およびそれに伴う経済活動の停滞などから上値が重くなる場面も見られましたが、一方で、ワクチン開発および接種の進展、経済活動正常化への期待の高まり、FRB（米国連邦準備制度理事会）による緩和的な金融政策などを背景に、当作成期を通じておおむね堅調に推移しました。また、CLO（ローン担保証券）からの需要が堅調であったことや、デフォルト（債務不履行）率が2020年末をピークに低下傾向となったことも、投資家心理を下支えしました。

■短期金利市況

日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、短期金利は低位で推移しました。一方、米国は政策金利であるFFレート（フェデラル・ファンド・レート）の誘導目標を0.00～0.25%で維持しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

※G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス：米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

ポートフォリオについて

（2021. 2. 27 ～ 2021. 8. 26）

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第18期	第19期	第20期	第21期	第22期	第23期
	2021年 2 月27日 ～2021年 3 月26日	2021年 3 月27日 ～2021年 4 月26日	2021年 4 月27日 ～2021年 5 月26日	2021年 5 月27日 ～2021年 6 月28日	2021年 6 月29日 ～2021年 7 月26日	2021年 7 月27日 ～2021年 8 月26日
当期分配金(税込み) (円)	40	40	40	40	40	40
対基準価額比率 (%)	0.44	0.41	0.41	0.39	0.38	0.39
当期の収益 (円)	40	40	40	40	40	40
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	738	769	798	829	904	931

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第18期	第19期	第20期	第21期	第22期	第23期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 70.11円	✓ 68.90円	✓ 68.78円	✓ 70.35円	✓ 76.27円	✓ 67.05円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	39.32	0.00
(c) 収益調整金	315.14	329.45	332.23	333.87	334.29	335.42
(d) 分配準備積立金	393.69	411.31	437.53	464.87	494.82	569.34
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	778.95	809.68	838.55	869.10	944.71	971.82
(f) 分配金	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	738.95	769.68	798.55	829.10	904.71	931.82

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト 2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド U S Dクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等を実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第18期～第23期 (2021. 2. 27～2021. 8. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	60円	0.616%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,781円です。
(投 信 会 社)	(19)	(0.191)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(40)	(0.409)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	10	0.106	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(7)	(0.075)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(3)	(0.027)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	71	0.722	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

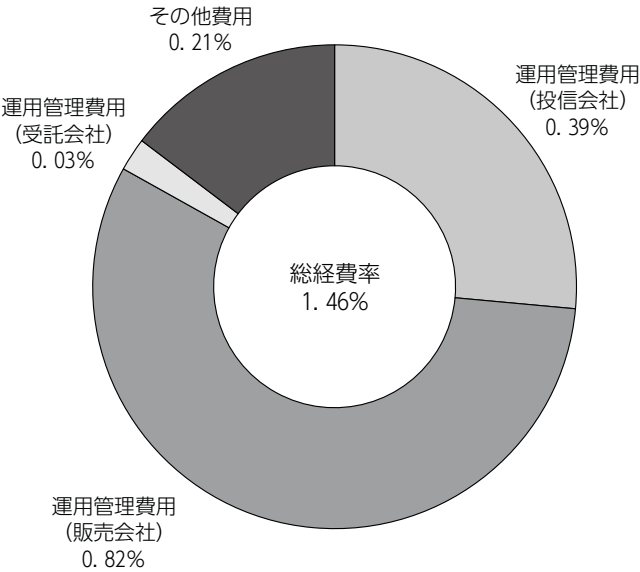
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.46%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2021年2月27日から2021年8月26日まで)

決 算 期			第 18 期 ～ 第 23 期	
			買 付 額	売 付 額
外国	アメリカ	社債券	千アメリカ・ドル 68	千アメリカ・ドル 487
				(ー)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債券(転換社債券)は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

公社債

(2021年2月27日から2021年8月26日まで)

第 18 期 ～ 第 23 期			
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	7,487	Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	53,203

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)外国(外貨建)公社債(通貨別)

作成期	第 23 期 末							
区 分	額面金額	評 価 額		組入比率	うちＢＢ格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			５年以上	２年以上	２年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 220	千アメリカ・ドル 202	千円 22,285	% 97.7	% —	% —	% 97.7	% —

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

第 23 期 末							
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	Star Helios Plc	社 債 券	% —	千アメリカ・ドル 220	千アメリカ・ドル 202	千円 22,285	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2021年8月26日現在

項 目	第 23 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	22,285	96.9
コール・ローン等、その他	709	3.1
投資信託財産総額	22,994	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝110.07円です。
(注3) 第23期末における外貨建純資産（22,494千円）の投資信託財産総額（22,994千円）に対する比率は、97.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年3月26日)、(2021年4月26日)、(2021年5月26日)、(2021年6月28日)、(2021年7月26日)、(2021年8月26日) 現在

項 目	第18期末	第19期末	第20期末	第21期末	第22期末	第23期末
(A) 資産	127,650,015円	142,249,691円	54,658,650円	55,861,380円	56,569,766円	45,521,103円
コール・ローン等	2,526,755	2,986,124	886,915	1,281,774	940,333	545,053
公社債（評価額）	62,631,351	68,324,040	25,745,040	27,151,704	21,504,894	22,285,433
未収入金	62,438,857	70,881,209	27,962,201	27,418,866	34,112,743	22,676,614
その他未収収益	53,052	58,318	64,494	9,036	11,796	14,003
(B) 負債	64,768,212	72,541,263	27,746,919	27,977,389	33,634,327	22,707,574
未払金	64,429,876	72,182,867	27,603,145	27,835,191	28,054,100	22,587,479
未払収益分配金	279,770	288,232	109,837	109,758	88,445	88,353
未払解約金	—	—	—	—	5,464,490	—
未払信託報酬	58,188	69,342	32,917	31,222	25,911	24,266
その他未払費用	378	822	1,020	1,218	1,381	7,476
(C) 純資産総額（A－B）	62,881,803	69,708,428	26,911,731	27,883,991	22,935,439	22,813,529
元本	69,942,729	72,058,172	27,459,408	27,439,508	22,111,491	22,088,454
次期繰越損益金	△ 7,060,926	△ 2,349,744	△ 547,677	444,483	823,948	725,075
(D) 受益権総口数	69,942,729口	72,058,172口	27,459,408口	27,439,508口	22,111,491口	22,088,454口
1万口当り基準価額（C／D）	8,990円	9,674円	9,801円	10,162円	10,373円	10,328円

* 第17期末における元本額は68,372,096円、当作成期間（第18期～第23期）中における追加設定元本額は4,015,674円、同解約元本額は50,299,316円です。
* 第23期末の計算口数当りの純資産額は10,328円です。

■損益の状況

第18期 自2021年 2月27日 第19期 自2021年 3月27日	至2021年 3月26日 至2021年 4月26日	第20期 自2021年 4月27日 第21期 自2021年 5月27日	至2021年 5月26日 至2021年 6月28日	第22期 自2021年 6月29日 第23期 自2021年 7月27日	至2021年 7月26日 至2021年 8月26日	
項 目	第18期	第19期	第20期	第21期	第22期	第23期
(A) 配当等収益	510, 621円	503, 660円	205, 066円	199, 472円	178, 670円	178, 698円
受取利息	505, 000	498, 400	202, 599	196, 638	176, 378	176, 503
その他収益金	5, 642	5, 266	2, 500	2, 852	2, 292	2, 204
支払利息	△ 21	△ 6	△ 33	△ 18	—	△ 9
(B) 有価証券売買損益	1, 012, 848	4, 635, 678	291, 821	935, 884	408, 651	△ 157, 872
売買益	3, 027, 236	5, 452, 115	1, 013, 427	1, 420, 741	511, 609	200, 460
売買損	△ 2, 014, 388	△ 816, 437	△ 721, 606	△ 484, 857	△ 102, 958	△ 358, 332
(C) 信託報酬等	△ 60, 252	△ 72, 586	△ 39, 198	△ 36, 502	△ 32, 953	△ 30, 586
(D) 当期損益金 (A + B + C)	1, 463, 217	5, 066, 752	457, 689	1, 098, 854	554, 368	△ 9, 760
(E) 前期繰越損益金	△ 6, 884, 407	△ 5, 700, 317	△ 349, 122	△ 1, 266	795, 367	1, 257, 593
(F) 追加信託差損益金	△ 1, 359, 966	△ 1, 427, 947	△ 546, 407	△ 543, 347	△ 437, 342	△ 434, 405
(配当等相当額)	(2, 204, 191)	(2, 373, 975)	(912, 288)	(916, 147)	(739, 169)	(740, 911)
(売買損益相当額)	(△ 3, 564, 157)	(△ 3, 801, 922)	(△ 1, 458, 695)	(△ 1, 459, 494)	(△ 1, 176, 511)	(△ 1, 175, 316)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 6, 781, 156	△ 2, 061, 512	△ 437, 840	554, 241	912, 393	813, 428
(H) 収益分配金	△ 279, 770	△ 288, 232	△ 109, 837	△ 109, 758	△ 88, 445	△ 88, 353
次期繰越損益金 (G + H)	△ 7, 060, 926	△ 2, 349, 744	△ 547, 677	△ 444, 483	△ 823, 948	△ 725, 075
追加信託差損益金	△ 1, 359, 966	△ 1, 427, 947	△ 546, 407	△ 543, 347	△ 437, 342	△ 434, 405
(配当等相当額)	(2, 204, 191)	(2, 373, 975)	(912, 288)	(916, 147)	(739, 169)	(740, 911)
(売買損益相当額)	(△ 3, 564, 157)	(△ 3, 801, 922)	(△ 1, 458, 695)	(△ 1, 459, 494)	(△ 1, 176, 511)	(△ 1, 175, 316)
分配準備積立金	2, 964, 232	3, 172, 211	1, 280, 493	1, 358, 887	1, 261, 290	1, 317, 352
繰越損益金	△ 8, 665, 192	△ 4, 094, 008	△ 1, 281, 763	△ 371, 057	—	△ 157, 872

(注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注 3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第18期	第19期	第20期	第21期	第22期	第23期
(a) 経費控除後の配当等収益	490, 425円	496, 547円	188, 889円	193, 059円	168, 646円	148, 112円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	86, 960	0
(c) 収益調整金	2, 204, 191	2, 373, 975	912, 288	916, 147	739, 169	740, 911
(d) 分配準備積立金	2, 753, 577	2, 963, 896	1, 201, 441	1, 275, 586	1, 094, 129	1, 257, 593
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	5, 448, 193	5, 834, 418	2, 302, 618	2, 384, 792	2, 088, 904	2, 146, 616
(f) 分配金	279, 770	288, 232	109, 837	109, 758	88, 445	88, 353
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	5, 168, 423	5, 546, 186	2, 192, 781	2, 275, 034	2, 000, 459	2, 058, 263
(h) 受益権総口数	69, 942, 729□	72, 058, 172□	27, 459, 408□	27, 439, 508□	22, 111, 491□	22, 088, 454□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第18期	第19期	第20期	第21期	第22期	第23期
	40円	40円	40円	40円	40円	40円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

（為替ヘッジなし／毎月分配型）

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額					公 社 債 率 組 入 比	純 資 産 額
	（ 分 配 落 ）	税 分	込 配	み 金	期 騰 落 中 率		
	円			円	%	%	百万円
1 期末（2019年10月28日）	10,226			—	2.3	94.8	294
2 期末（2019年11月26日）	10,066			—	△ 1.6	98.5	648
3 期末（2019年12月26日）	10,195			60	1.9	98.8	843
4 期末（2020年1月27日）	10,556			60	4.1	94.0	979
5 期末（2020年2月26日）	10,601			60	1.0	96.5	1,231
6 期末（2020年3月26日）	6,319			60	△ 39.8	96.4	844
7 期末（2020年4月27日）	7,172			60	14.4	98.4	1,052
8 期末（2020年5月26日）	7,309			60	2.7	98.5	1,110
9 期末（2020年6月26日）	7,767			60	7.1	99.0	1,266
10期末（2020年7月27日）	7,834			60	1.6	99.4	1,316
11期末（2020年8月26日）	8,097			60	4.1	98.9	1,405
12期末（2020年9月28日）	7,674			60	△ 4.5	97.4	1,381
13期末（2020年10月26日）	7,824			60	2.7	99.3	1,413
14期末（2020年11月26日）	8,142			60	4.8	97.5	1,533
15期末（2020年12月28日）	8,051			60	△ 0.4	97.3	1,640
16期末（2021年1月26日）	8,272			60	3.5	97.6	1,795
17期末（2021年2月26日）	8,595			60	4.6	97.7	1,960
18期末（2021年3月26日）	8,990			60	5.3	98.6	2,229
19期末（2021年4月26日）	9,531			60	6.7	98.5	2,255
20期末（2021年5月26日）	9,710			60	2.5	98.7	2,360
21期末（2021年6月28日）	10,235			60	6.0	99.2	2,223
22期末（2021年7月26日）	10,425			60	2.4	98.5	2,291
23期末（2021年8月26日）	10,324			60	△ 0.4	98.3	2,167

（注1）基準価額の騰落率は分配金込み。

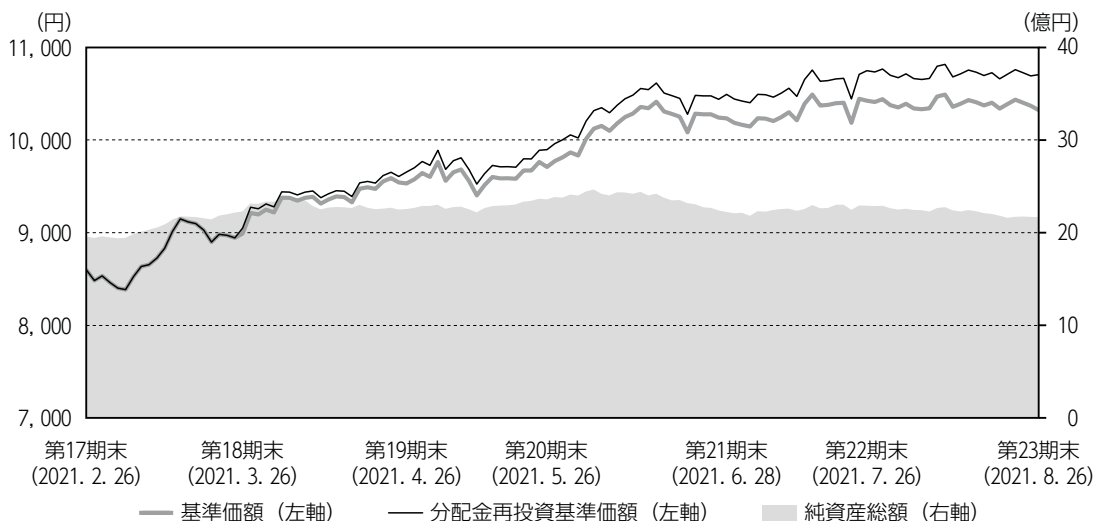
（注2）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

（注3）当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第18期首： 8,595円

第23期末：10,324円（既払分配金360円）

騰 落 率：24.6%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し運用した結果、米国リートおよびバンクローン市況が上昇したことや米ドルが対円で上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
			騰 落 率	
第18期	(期 首) 2021年 2 月26日	8,595	—	97.7
	(期 末) 2021年 3 月26日	9,050	5.3	98.6
第19期	(期 首) 2021年 3 月26日	8,990	—	98.6
	3 月末	9,249	2.9	97.0
	(期 末) 2021年 4 月26日	9,591	6.7	98.5
第20期	(期 首) 2021年 4 月26日	9,531	—	98.5
	4 月末	9,603	0.8	97.8
	(期 末) 2021年 5 月26日	9,770	2.5	98.7
第21期	(期 首) 2021年 5 月26日	9,710	—	98.7
	5 月末	9,866	1.6	98.1
	(期 末) 2021年 6 月28日	10,295	6.0	99.2
第22期	(期 首) 2021年 6 月28日	10,235	—	99.2
	6 月末	10,164	△ 0.7	96.7
	(期 末) 2021年 7 月26日	10,485	2.4	98.5
第23期	(期 首) 2021年 7 月26日	10,425	—	98.5
	7 月末	10,352	△ 0.7	98.6
	(期 末) 2021年 8 月26日	10,384	△ 0.4	98.3

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2021. 2. 27 ～ 2021. 8. 26）

■米国リート市況

米国リート市況は上昇しました。

当作成期首から2021年4月にかけては、バイデン政権による消費刺激策やインフラ（社会基盤）投資への期待感および新型コロナウイルスのワクチン接種の進展により経済活動が正常化しつつあることなどを背景にリーートの業績改善期待が広がり、米国のリート市場は全般的に上昇しました。5月前半は、銅や木材などコモディティ価格が上昇したことや、米国のCPI（消費者物価指数）が市場予想を上回る上昇となったことなどからインフレへの懸念が高まり、軟調な展開となりました。5月後半から6月にかけては、コモディティ価格の上昇が一服したことや経済の正常化に伴う業績改善期待などから、上昇基調となりました。7月から当作成期末にかけては、好調な米国経済を背景にリーートの業績改善への期待感が広がり、上昇基調となりました。また7月後半から始まった決算発表において、好調な業績動向が確認されたことも、リート市場にはポジティブに働きました。

■米国バンクローン市況

米国バンクローン市場は上昇しました。

米国バンクローン市場は、新型コロナウイルスの感染再拡大およびそれに伴う経済活動の停滞などから上値が重くなる場面も見られましたが、一方で、ワクチン開発および接種の進展、経済活動正常化への期待の高まり、FRB（米国連邦準備制度理事会）による緩和的な金融政策などを背景に、当作成期を通じておおむね堅調に推移しました。また、CLO（ローン担保証券）からの需要が堅調であったことや、デフォルト（債務不履行）率が2020年末をピークに低下傾向となったことも、投資家心理を下支えしました。

■為替相場

米ドルは対円で上昇しました。

当作成期首から2021年3月にかけては、米国の長期金利上昇を受けて日米長期金利差が拡大し、米ドルは対円で上昇しました。4月には、米国の長期金利がやや低下傾向となったことなどから、米ドルは対円で下落（円高）しました。5月から当作成期末にかけては、好調な米国経済への期待感などから、米ドルは対円でおおむね堅調に推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド US Dクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

※G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド US Dクラス：米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

ポートフォリオについて

（2021. 2. 27 ～ 2021. 8. 26）

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド US Dクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第18期	第19期	第20期	第21期	第22期	第23期
	2021年 2月27日 ～2021年 3月26日	2021年 3月27日 ～2021年 4月26日	2021年 4月27日 ～2021年 5月26日	2021年 5月27日 ～2021年 6月28日	2021年 6月29日 ～2021年 7月26日	2021年 7月27日 ～2021年 8月26日
当期分配金(税込み) (円)	60	60	60	60	60	60
対基準価額比率 (%)	0.66	0.63	0.61	0.58	0.57	0.58
当期の収益 (円)	60	60	60	60	60	60
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	759	1,076	1,254	1,745	1,936	1,946

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第18期	第19期	第20期	第21期	第22期	第23期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 66.02円	✓ 68.67円	✓ 69.67円	✓ 68.05円	✓ 71.86円	✓ 67.68円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	305.62	164.86	477.96	175.53	0.00
(c) 収益調整金	586.29	599.94	637.84	701.45	788.23	843.94
(d) 分配準備積立金	167.08	162.19	442.32	558.00	960.83	1,095.27
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	819.40	1,136.43	1,314.71	1,805.48	1,996.47	2,006.90
(f) 分配金	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	759.40	1,076.43	1,254.71	1,745.48	1,936.47	1,946.90

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト 2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド U S Dクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第18期～第23期 (2021. 2. 27～2021. 8. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	60円	0. 617%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,776円です。
(投 信 会 社)	(19)	(0. 191)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(40)	(0. 409)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0. 016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0. 012	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0. 007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	61	0. 628	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

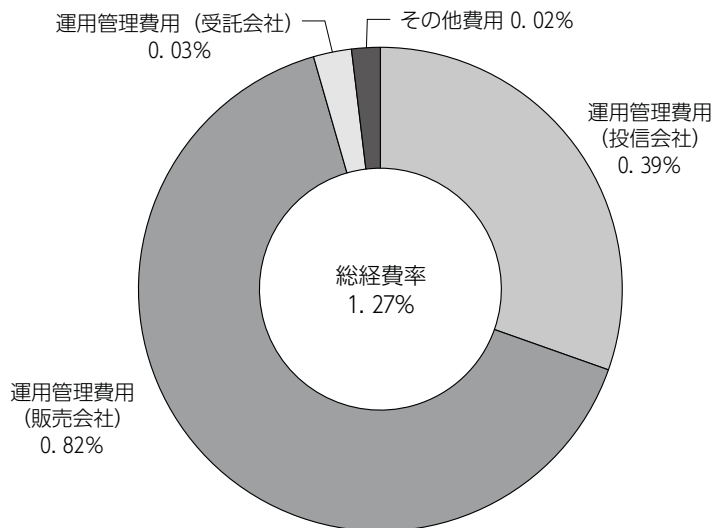
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.27%です。



（注1）1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注3）各比率は、年率換算した値です。

USリート・プラス（為替ヘッジなし／毎月分配型）

■売買および取引の状況

公 社 債

(2021年2月27日から2021年8月26日まで)

決 算 期			第 18 期 ～ 第 23 期	
			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	社債券	千アメリカ・ドル 3,407	千アメリカ・ドル 5,171 (ー)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債券(転換社債券)は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2021年2月27日から2021年8月26日まで)

第 18 期 ～ 第 23 期			
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	千円 375, 172	Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	千円 568, 825

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

作成期	第 23 期 末							
区 分	額面金額	評 価 額		組入比率	うちＢＢ格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			５年以上	２年以上	２年未満
	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	21,030	19,353	2,130,284	98.3	—	—	98.3	—

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
					千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	Star Helios Plc	社 債 券	% —	千アメリカ・ドル 21,030	千アメリカ・ドル 19,353	千円 2,130,284	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2021年8月26日現在

項 目	第 23 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	2,130,284	97.6
コール・ローン等、その他	52,620	2.4
投資信託財産総額	2,182,905	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝110.07円です。
(注3) 第23期末における外貨建純資産（2,130,378千円）の投資信託財産総額（2,182,905千円）に対する比率は、97.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年3月26日)、(2021年4月26日)、(2021年5月26日)、(2021年6月28日)、(2021年7月26日)、(2021年8月26日) 現在

項 目	第18期末	第19期末	第20期末	第21期末	第22期末	第23期末
(A) 資産	2,368,232,278円	2,305,327,491円	2,410,560,624円	2,332,012,025円	2,326,425,959円	2,182,905,228円
コール・ローン等	126,469,470	82,702,718	79,269,331	46,262,803	69,793,439	51,760,939
公社債（評価額）	2,199,154,328	2,220,999,265	2,329,449,360	2,205,321,699	2,255,965,760	2,130,284,764
未収入金	41,159,214	—	—	80,001,416	—	—
その他未収収益	1,449,266	1,625,508	1,841,933	426,107	666,760	859,525
(B) 負債	138,492,318	50,085,130	50,268,514	108,325,778	35,410,166	15,640,999
未払金	120,291,288	—	28,556,663	39,848,040	—	—
未払収益分配金	14,880,654	14,198,011	14,584,102	13,035,770	13,185,663	12,595,809
未払解約金	1,341,527	33,440,458	4,746,057	52,710,330	19,994,574	589,239
未払信託報酬	1,965,816	2,417,449	2,337,135	2,669,382	2,153,394	2,357,843
その他未払費用	13,033	29,212	44,557	62,256	76,535	98,108
(C) 純資産総額（A－B）	2,229,739,960	2,255,242,361	2,360,292,110	2,223,686,247	2,291,015,793	2,167,264,229
元本	2,480,109,088	2,366,335,249	2,430,683,779	2,172,628,337	2,197,610,552	2,099,301,578
次期繰越損益金	△ 250,369,128	△ 111,092,888	△ 70,391,669	51,057,910	93,405,241	67,962,651
(D) 受益権総口数	2,480,109,088口	2,366,335,249口	2,430,683,779口	2,172,628,337口	2,197,610,552口	2,099,301,578口
1万口当り基準価額（C／D）	8,990円	9,531円	9,710円	10,235円	10,425円	10,324円

* 第17期末における元本額は2,280,899,068円、当作成期間（第18期～第23期）中における追加設定元本額は1,081,219,315円、同解約元本額は1,262,816,805円です。
* 第23期末の計算口数当りの純資産額は10,324円です。

US リート・プラス（為替ヘッジなし／毎月分配型）

■損益の状況

第18期 自2021年2月27日 第19期 自2021年3月27日	至2021年3月26日 至2021年4月26日	第20期 自2021年4月27日 第21期 自2021年5月27日	至2021年5月26日 至2021年6月28日	第22期 自2021年6月29日 第23期 自2021年7月27日	至2021年7月26日 至2021年8月26日	
項 目	第18期	第19期	第20期	第21期	第22期	第23期
(A) 配当等収益	16,679,416円	16,541,621円	17,645,246円	15,124,513円	16,431,366円	16,621,957円
受取利息	16,503,367	16,383,564	17,438,769	14,954,621	16,205,667	16,443,503
その他収益金	177,005	158,827	207,335	172,331	228,016	180,240
支払利息	△ 956	△ 770	△ 858	△ 2,439	△ 2,317	△ 1,786
(B) 有価証券売買損益	93,378,834	122,897,958	41,753,386	106,222,682	40,132,024	△ 22,567,216
売買益	93,992,900	160,017,041	41,913,640	119,914,024	44,137,505	966,066
売買損	△ 614,066	△ 37,119,083	△ 160,254	△ 13,691,342	△ 4,005,481	△ 23,533,282
(C) 信託報酬等	△ 2,001,001	△ 2,459,359	△ 2,389,040	△ 2,717,794	△ 2,194,042	△ 2,413,254
(D) 当期損益金 (A + B + C)	108,057,249	136,980,220	57,009,592	118,629,401	54,369,348	△ 8,358,513
(E) 前期繰越損益金	△ 104,393,443	△ 10,027,286	107,514,533	121,234,598	211,154,685	229,931,685
(F) 追加信託差損益金	△ 239,152,280	△ 223,847,811	△ 220,331,692	△ 175,770,319	△ 158,933,129	△ 141,014,712
(配当等相当額)	(145,406,704)	(141,966,425)	(155,040,727)	(152,399,906)	(173,224,404)	(177,169,849)
(売買損益相当額)	(△ 384,558,984)	(△ 365,814,236)	(△ 375,372,419)	(△ 328,170,225)	(△ 332,157,533)	(△ 318,184,561)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 235,488,474	△ 96,894,877	△ 55,807,567	64,093,680	106,590,904	80,558,460
(H) 収益分配金	△ 14,880,654	△ 14,198,011	△ 14,584,102	△ 13,035,770	△ 13,185,663	△ 12,595,809
次期繰越損益金 (G + H)	△ 250,369,128	△ 111,092,888	△ 70,391,669	51,057,910	93,405,241	67,962,651
追加信託差損益金	△ 239,152,280	△ 223,847,811	△ 220,331,692	△ 175,770,319	△ 158,933,129	△ 141,014,712
(配当等相当額)	(145,406,704)	(141,966,425)	(155,040,727)	(152,399,906)	(173,224,404)	(177,169,849)
(売買損益相当額)	(△ 384,558,984)	(△ 365,814,236)	(△ 375,372,419)	(△ 328,170,225)	(△ 332,157,533)	(△ 318,184,561)
分配準備積立金	42,934,426	112,754,923	149,940,023	226,828,229	252,338,370	231,544,579
繰越損益金	△ 54,151,274	—	—	—	—	△ 22,567,216

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第18期	第19期	第20期	第21期	第22期	第23期
(a) 経費控除後の配当等収益	16,376,064円	16,249,941円	16,935,462円	14,785,876円	15,793,997円	14,208,703円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	72,321,824	40,074,130	103,843,525	38,575,351	0
(c) 収益調整金	145,406,704	141,966,425	155,040,727	152,399,906	173,224,404	177,169,849
(d) 分配準備積立金	41,439,016	38,381,169	107,514,533	121,234,598	211,154,685	229,931,685
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	203,221,784	268,919,359	319,564,852	392,263,905	438,748,437	421,310,237
(f) 分配金	14,880,654	14,198,011	14,584,102	13,035,770	13,185,663	12,595,809
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	188,341,130	254,721,348	304,980,750	379,228,135	425,562,774	408,714,428
(h) 受益権総口数	2,480,109,088口	2,366,335,249口	2,430,683,779口	2,172,628,337口	2,197,610,552口	2,099,301,578口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第18期	第19期	第20期	第21期	第22期	第23期
	60円	60円	60円	60円	60円	60円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。 ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。 ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。 ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

(為替ヘッジあり／年2回決算型)

設定以来の運用実績

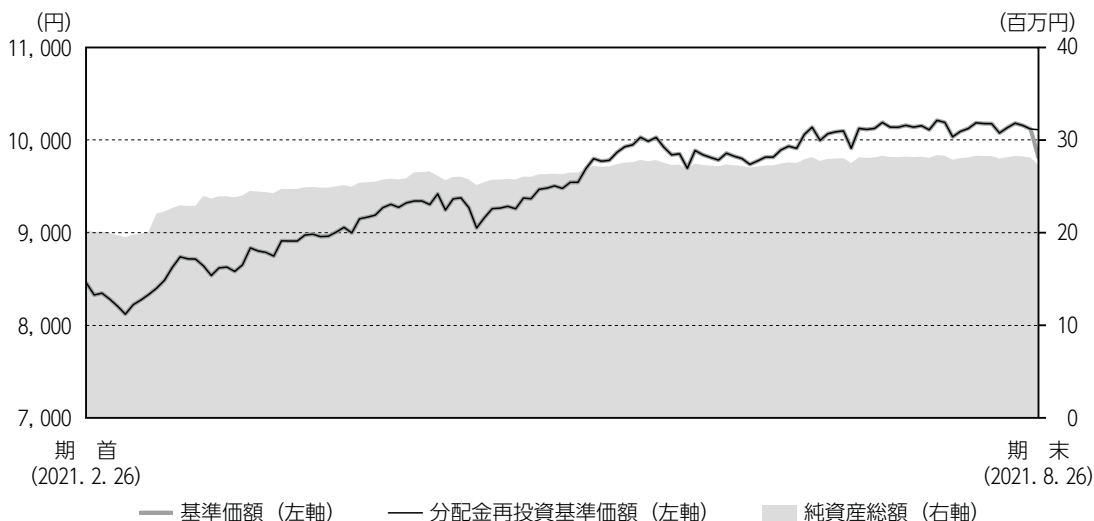
決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	(分 配 落)	税 込 分	み 金	期 騰 落 中 率		
	円		円		%	百万円
1 期末（2020年 2 月26日）	9,922		300	2.2	98.3	19
2 期末（2020年 8 月26日）	7,904		300	△ 17.3	99.9	22
3 期末（2021年 2 月26日）	8,456		300	10.8	99.8	20
4 期末（2021年 8 月26日）	9,813		300	19.6	96.6	27

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注 2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注 3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期 首：8,456円

期 末：9,813円（分配金300円）

騰落率：19.6%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し、為替ヘッジを行い運用した結果、米国リートおよびバンクローン市況が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

USリート・プラス（為替ヘッジあり／年2回決算型）

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
		騰 落 率	
(期 首) 2021年 2月26日	円 8,456	% —	% 99.8
3月末	8,787	3.9	96.8
4月末	9,304	10.0	92.1
5月末	9,544	12.9	95.1
6月末	9,800	15.9	99.1
7月末	10,138	19.9	97.5
(期 末) 2021年 8月26日	10,113	19.6	96.6

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2021. 2. 27 ～ 2021. 8. 26)

■米国リート市況

米国リート市況は上昇しました。

当作成期首から2021年4月にかけては、バイデン政権による消費刺激策やインフラ（社会基盤）投資への期待感および新型コロナウイルスのワクチン接種の進展により経済活動が正常化しつつあることなどを背景にリーートの業績改善期待が広がり、米国のリート市場は全般的に上昇しました。5月前半は、銅や木材などコモディティ価格が上昇したことや、米国のC P I（消費者物価指数）が市場予想を上回る上昇となったことなどからインフレへの懸念が高まり、軟調な展開となりました。5月後半から6月にかけては、コモディティ価格の上昇が一服したことや経済の正常化に伴う業績改善期待などから、上昇基調となりました。7月から当作成期末にかけては、好調な米国経済を背景にリーートの業績改善への期待感が広がり、上昇基調となりました。また7月後半から始まった決算発表において、好調な業績動向が確認されたことも、リート市場にはポジティブに働きました。

■米国バンクローン市況

米国バンクローン市場は上昇しました。

米国バンクローン市場は、新型コロナウイルスの感染再拡大およびそれに伴う経済活動の停滞などから上値が重くなる場面も見られましたが、一方で、ワクチン開発および接種の進展、経済活動正常化への期待の高まり、F R B（米国連邦準備制度理事会）による緩和的な金融政策などを背景に、当作成期を通じておおむね堅調に推移しました。また、C L O（ローン担保証券）からの需要が堅調であったことや、デフォルト（債務不履行）率が2020年末をピークに低下傾向となったことも、投資家心理を下支えしました。

■短期金利市況

日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、短期金利は低位で推移しました。一方、米国は政策金利であるF F レート（フェデラル・ファンド・レート）の誘導目標を0.00～0.25%で維持しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

※G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス：米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

ポートフォリオについて

（2021. 2. 27 ～ 2021. 8. 26）

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2021年2月27日 ～2021年8月26日	
当期分配金（税込み）	(円)	300
対基準価額比率	(%)	2.97
当期の収益	(円)	300
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	800

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売却等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 409.89円
(b) 経費控除後の有価証券売却等損益	359.69
(c) 収益調整金	172.85
(d) 分配準備積立金	158.03
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	1,100.48
(f) 分配金	300.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	800.48

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド U S Dクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2021. 2. 27～2021. 8. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	58円	0.616%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,459円です。
（投 信 会 社）	(18)	(0.191)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(39)	(0.409)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(2)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	9	0.096	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(7)	(0.069)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(2)	(0.023)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	67	0.712	

（注1）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

（注2）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

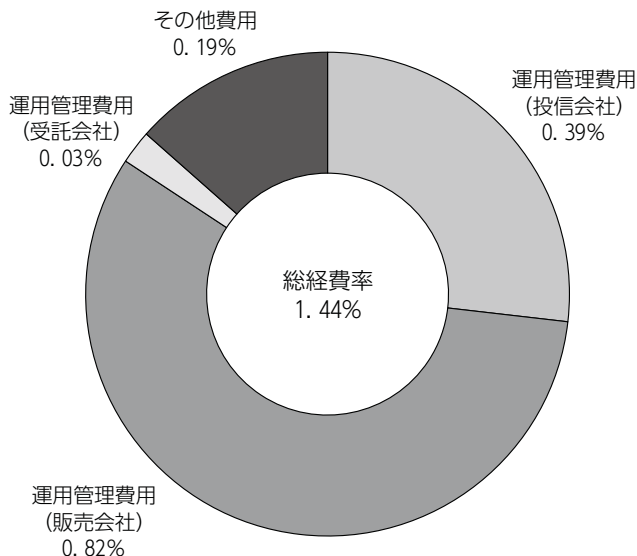
（注3）各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

（注4）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.44%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2021年2月27日から2021年8月26日まで)

		買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
		50	34 (—)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。
(注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2021年2月27日から2021年8月26日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘	柄	銘	柄
		金 額	金 額
		千円	千円
Star Helios Plc（アイルランド）- floating - 2025/1/19		5,546	3,784

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社による当ファンドの設定・解約および保有状況

当作成期首 保 有 額	当作成期中 設 定 額	当作成期中 解 約 額	当作成期末 保 有 額	取 引 の 理 由
百万円 10	百万円 —	百万円 —	百万円 10	当初設定時における取得

(注1) 金額は元本ベース。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期		当		期		末		
区 分	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 260	千アメリカ・ドル 239	千円 26,337	% 96.6	% —	% —	% 96.6	% —

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	当 期 末			評 価 額		償還年月日
		種 類	年 利 率	額面金額	外貨建金額	邦貨換算金額	
					千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	Star Helios Plc	社 債 券	% —	千アメリカ・ドル 260	千アメリカ・ドル 239	千円 26,337	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2021年8月26日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	26,337	92.9
コール・ローン等、その他	2,007	7.1
投資信託財産総額	28,344	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝110.07円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（26,386千円）の投資信託財産総額（28,344千円）に対する比率は、93.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年8月26日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	54,769,534円
コール・ローン等	1,822,083
公社債（評価額）	26,337,329
未収入金	26,610,122
(B)負債	27,497,964
未払金	26,497,126
未払収益分配金	833,723
未払信託報酬	160,193
その他未払費用	6,922
(C)純資産総額（A－B）	27,271,570
元本	27,790,778
次期繰越損益金	△ 519,208
(D)受益権総口数	27,790,778口
1万口当り基準価額（C／D）	9,813円

*期首における元本額は23,964,991円、当作成期間中における追加設定元本額は4,769,952円、同解約元本額は944,165円です。
*当期末の計算口数当りの純資産額は9,813円です。
*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は519,208円です。

■損益の状況

当期 自2021年2月27日 至2021年8月26日

項 目	当 期
(A)配当等収益	1,185,811円
受取利息	1,174,552
その他収益金	11,287
支払利息	△ 28
(B)有価証券売買損益	3,513,834
売買益	4,971,417
売買損	△ 1,457,583
(C)信託報酬等	△ 184,996
(D)当期損益金（A＋B＋C）	4,514,649
(E)前期繰越損益金	△ 1,936,699
(F)追加信託差損益金	△ 2,263,435
(配当等相当額)	(480,374)
(売買損益相当額)	(△ 2,743,809)
(G)合計（D＋E＋F）	314,515
(H)収益分配金	△ 833,723
次期繰越損益金（G＋H）	△ 519,208
追加信託差損益金	△ 2,263,435
(配当等相当額)	(480,374)
(売買損益相当額)	(△ 2,743,809)
分配準備積立金	1,744,227

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,139,137円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	999,634
(c) 収益調整金	480,374
(d) 分配準備積立金	439,179
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	3,058,324
(f) 分配金	833,723
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	2,224,601
(h) 受益権総口数	27,790,778口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	300円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

（為替ヘッジなし／年2回決算型）

設定以来の運用実績

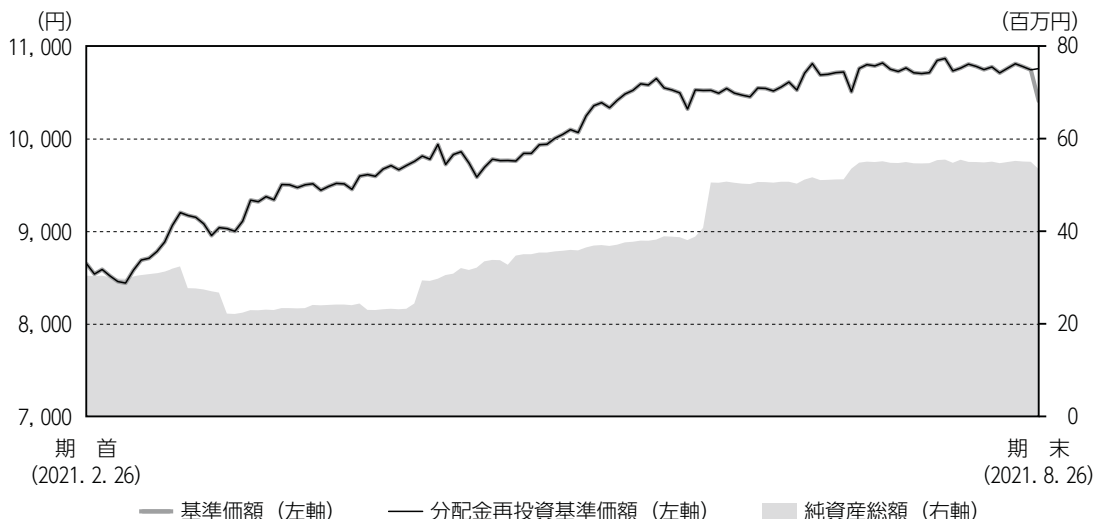
決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分 配 落)	税 込 分	み 金	期 騰 落 中 率		
	円		円	%	%	百万円
1 期末（2020年 2 月26日）	10,322		350	6.7	93.1	10
2 期末（2020年 8 月26日）	8,161		350	△ 17.5	95.9	12
3 期末（2021年 2 月26日）	8,648		350	10.3	97.1	30
4 期末（2021年 8 月26日）	10,406		350	24.4	96.7	53

（注1）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注2）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
（注3）当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期 首：8,648円

期 末：10,406円（分配金350円）

騰落率：24.4%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し運用した結果、米国リートおよびバンクローン市況が上昇したことや米ドルが対円で上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

USリート・プラス（為替ヘッジなし／年2回決算型）

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
		騰 落 率	
	円	%	%
（期 首）2021年 2月26日	8,648	—	97.1
3月末	9,373	8.4	98.4
4月末	9,777	13.1	96.7
5月末	10,097	16.8	97.0
6月末	10,469	21.1	97.3
7月末	10,724	24.0	98.5
（期 末）2021年 8月26日	10,756	24.4	96.7

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2021. 2. 27 ～ 2021. 8. 26）

■米国リート市況

米国リート市況は上昇しました。

当作成期首から2021年4月にかけては、バイデン政権による消費刺激策やインフラ（社会基盤）投資への期待感および新型コロナウイルスのワクチン接種の進展により経済活動が正常化しつつあることなどを背景にリーートの業績改善期待が広がり、米国のリート市場は全般的に上昇しました。5月前半は、銅や木材などコモディティ価格が上昇したことや、米国のC P I（消費者物価指数）が市場予想を上回る上昇となったことなどからインフレへの懸念が高まり、軟調な展開となりました。5月後半から6月にかけては、コモディティ価格の上昇が一服したことや経済の正常化に伴う業績改善期待などから、上昇基調となりました。7月から当作成期末にかけては、好調な米国経済を背景にリーートの業績改善への期待感が広がり、上昇基調となりました。また7月後半から始まった決算発表において、好調な業績動向が確認されたことも、リート市場にはポジティブに働きました。

■米国バンクローン市況

米国バンクローン市場は上昇しました。

米国バンクローン市場は、新型コロナウイルスの感染再拡大およびそれに伴う経済活動の停滞などから上値が重くなる場面も見られましたが、一方で、ワクチン開発および接種の進展、経済活動正常化への期待の高まり、F R B（米国連邦準備制度理事会）による緩和的な金融政策などを背景に、当作成期を通じておおむね堅調に推移しました。また、C L O（ローン担保証券）からの需要が堅調であったことや、デフォルト（債務不履行）率が2020年末をピークに低下傾向となったことも、投資家心理を下支えしました。

■為替相場

米ドルは対円で上昇しました。

当作成期首から2021年3月にかけては、米国の長期金利上昇を受けて日米長期金利差が拡大し、米ドルは対円で上昇しました。4月には、米国の長期金利がやや低下傾向となったことなどから、米ドルは対円で下落（円高）しました。5月から当作成期末にかけては、好調な米国経済への期待感などから、米ドルは対円でおおむね堅調に推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド US Dクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

※G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド US Dクラス：米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

ポートフォリオについて

（2021. 2. 27 ～ 2021. 8. 26）

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド US Dクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2021年 2月27日 ～2021年 8月26日	
当期分配金（税込み）	（円）	350
対基準価額比率	（％）	3.25
当期の収益	（円）	350
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	1,332

- （注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- （注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- （注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当期	
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	295.94円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓	802.25
(c) 収益調整金		583.93
(d) 分配準備積立金		0.00
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）		1,682.13
(f) 分配金		350.00
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）		1,332.13

- （注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。

 今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド US Dクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等を実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2021. 2. 27～2021. 8. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	62円	0. 616%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9, 999円です。
(投 信 会 社)	(19)	(0. 191)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(41)	(0. 409)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0. 016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	9	0. 092	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(7)	(0. 072)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(2)	(0. 016)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	71	0. 708	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

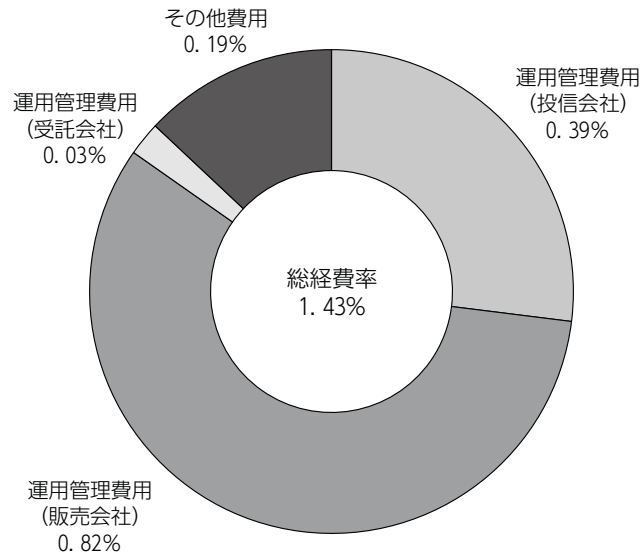
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.43%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2021年2月27日から2021年8月26日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	社債券	千アメリカ・ドル 266	千アメリカ・ドル 116 (ー)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債券(転換社債券)は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2021年2月27日から2021年8月26日まで)

買 当 付		期 売 付	
銘 柄	金 額 千円	銘 柄	金 額 千円
Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	29,303	Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2025/1/19	12,872

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社による当ファンドの設定・解約および保有状況

当作成期首 保 有 額	当作成期中 設 定 額	当作成期中 解 約 額	当作成期末 保 有 額	取 引 の 理 由
百万円 10	百万円 —	百万円 10	百万円 —	当初設定時における取得とその処分

(注1) 金額は元本ベース。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

作成期	当 期 末							
区 分	額面金額	評 価 額		組入比率	うちＢＢ格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			５年以上	２年以上	２年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 510	千アメリカ・ドル 469	千円 51,661	% 96.7	% —	% —	% 96.7	% —

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

当 期 末							
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	Star Helios Plc	社 債 券	% —	千アメリカ・ドル 510	千アメリカ・ドル 469	千円 51,661	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2021年8月26日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	51,661	93.2
コール・ローン等、その他	3,793	6.8
投資信託財産総額	55,454	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝110.07円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（51,758千円）の投資信託財産総額（55,454千円）に対する比率は、93.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年8月26日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	55,454,782円
コール・ローン等	3,793,097
公社債（評価額）	51,661,685
(B)負債	2,049,930
未払収益分配金	1,796,171
未払解約金	10,743
未払信託報酬	235,594
その他未払費用	7,422
(C)純資産総額（A－B）	53,404,852
元本	51,319,199
次期繰越損益金	2,085,653
(D)受益権総口数	51,319,199口
1万口当り基準価額（C／D）	10,406円

*期首における元本額は35,139,491円、当作成期間中における追加設定元本額は31,174,117円、同解約元本額は14,994,409円です。
*当期末の計算口数当りの純資産額は10,406円です。

■損益の状況

当期 自2021年2月27日 至2021年8月26日

項 目	当 期
(A)配当等収益	1,585,307円
受取利息	1,580,443
その他収益金	5,036
支払利息	△ 172
(B)有価証券売買損益	4,847,147
売買益	5,248,938
売買損	△ 401,791
(C)信託報酬等	△ 270,020
(D)当期損益金（A＋B＋C）	6,162,434
(E)前期繰越損益金	△ 526,598
(F)追加信託差損益金	△ 1,754,012
(配当等相当額)	(2,996,723)
(売買損益相当額)	(△ 4,750,735)
(G)合計（D＋E＋F）	3,881,824
(H)収益分配金	△ 1,796,171
次期繰越損益金（G＋H）	2,085,653
追加信託差損益金	△ 1,754,012
(配当等相当額)	(2,996,723)
(売買損益相当額)	(△ 4,750,735)
分配準備積立金	3,839,665

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,518,747円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	4,117,089
(c) 収益調整金	2,996,723
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	8,632,559
(f) 分配金	1,796,171
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	6,836,388
(h) 受益権総口数	51,319,199口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	350円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。